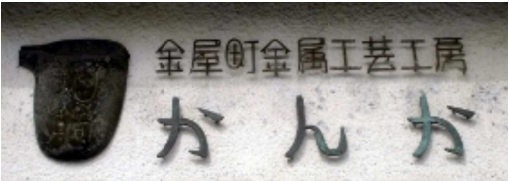


金屋町通信

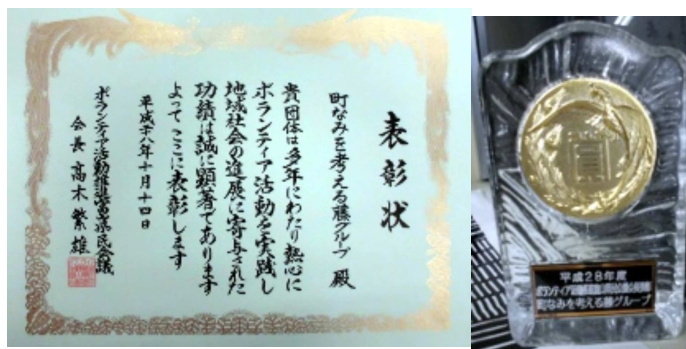
発行元：
金屋町まちづくり協議会
発行・編集 責任者：
般若慎一郎

金屋町の金属工芸工房「かんか」が9月12日に6周年を迎え、9月18日に関係者が集まってささやかに祝賀会をしまして勤めながらその他に創作活大変な日々をすごしているの
 した。スタッフの皆さんは本業動をしている訳で、なかなかだろうと想像します。しかし、たな文化づくりの一端を担う
若き工芸作家集団として、今後益々の活躍に期待したいところです。

3大クラフトイベントが同時開催 金屋町楽市inさまのこ

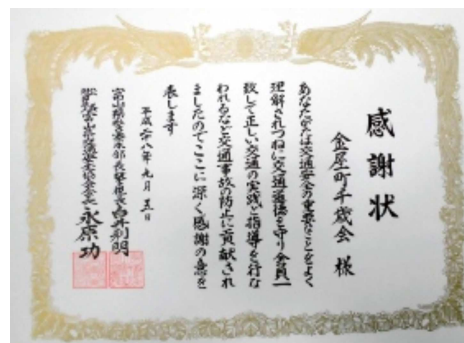
9月24・25日に金屋町楽市が盛大に開催されました。今年が高岡市の3大クラフトイベントを同時開催して相乗効果を出そうということで、高岡クラフトコンペ・高岡クラフト市場街を同時期に開催しました。ちょうど同じ時期に福岡町のつくりもん祭り・中田町のかかし祭りも重なり、おまけに西条校下住民運動会まで重なり、大忙しの日程でした。

表彰状と盾を鋳物資料館第3展示室に展示しているのをご覧ください。



千歳会に交通安全感謝状

金屋町千歳会は交通安全と事故防止に貢献したとして、富山県警察本部長と富山県交通安全協会会長の連名で感謝状を受領しました。これも鋳物資料館第3展示室に展示しています。



KANAYAコレクションの様子

ボランティア活動推進富山県民会議から表彰 町なみを考える藤グループ

10月14日サンシップとやまにおいて、富山県民ボランティアNPO大会の中で、金屋町の町なみガイドグループ「町なみを考える藤グループ（新保智子 代表）」が「ボランティア活動推進富山県民会議（高木繁雄 会長）」から会長表彰を受けました。

般若陽子さんに民生委員協議会表彰

長年にわたり民生委員を務めてこられた般若陽子さんが、高岡市民生委員児童委員協議会会長表彰を受けました。おめでとうございます。

昭和通り無電柱化工事

県では高岡駅から金屋町方面への昭和通歩道

の再整備と無電柱化工事を順次進めています。

片原町交差点から木舟町交差点までは既に終わっており、現在は木舟町から川原本町あたりを工事中です。金屋町の工事はまだ数年先になる見込みですが、歩道路面・花壇や植栽・街路灯などのデザインについて、事前のヒアリングがありました。



既に工事済みの大野屋付近

木舟町から金屋町は重伝建地区を結ぶ導線になるので、それにふさわしい意匠や色彩を考えてくれているようです。金屋町では御印祭の時に電柱を使ってぼんぼりを吊るしているので、無電柱になった時に代替として街路灯などを使えるように、またぼんぼりの電源確保などを要望しました。沿線地域の意見や要望をとりまとめた上で、再度提案がある見込みです。

登坂選手の凱旋パレード

9月18日
午前10時
から高岡大
和前から市
民会館まで、
リオオリン
ピック女子



レスリングで勝ち取った金メダルを胸に、登坂選手がオープンカーに乗って凱旋パレードをしました。木津小学校～南星中学校の出身だそうですが、身近なところに世界一の選手がいるというだけで、高岡市民として誇らしく思います。

登坂選手を一目見ることでパワーと運を分けてもらおうと、見に行ってきました。沿道はお祭り並みの大変な人出でした。

イヤサー！イヤサー！ 新湊の曳山まつり

10月1日 新湊の曳山祭を、近いところに住んでいながら初めて見に行った。射水市庁舎前に観覧会場が設けられ、市長らが見守る前で13基の曳山が一基ずつ順番に顔見せしているところだった。映画「人生の約束」の画面で見たことはあったが、現物を見るといろいろ発見があった。

高岡と同じような花山なのだが、その曳き方や雰囲気はずいぶんと違う。商人町と漁師町の違いなのか、高岡の曳山は優雅にしずしずと上品に曳きまわすが、それとは全く異なるものだった。



上下の高欄に何人もの若者が乗り込み、身を乗り出してはたきみたいな棒を振り、拍子木を打ち鳴らし「いやさーいやさー」を連呼する。岸和田のだんじりほどでなくても結構早く走ったりするし、角曲がりも勢い良くやる。誘導役のリーダー達は番長かつパリ君を思わせるド派手な衣装を着用している。伏木のけんか山と雰囲気はそっくりと感じた。

高欄より上部は絢爛豪華だが車輪の装飾が質素なのは、かつて高岡と争った「安永の曳山騒動」の影響を今に残しているのかなと見えました。

9月の金屋町自治会拡大会議要点

- ・50回記念西条校下住民運動会について
- ・その他